

2026 年 10 月 9 日

お米支援活動 現場レポート

株式会社ヤオコーでは、2020 年 9 月、埼玉県、埼玉県社会福祉協議会、アサヒロジスティクス株式会社のご協力のもと、埼玉県内で生活にお困りの子育て世帯を対象としたお米の支援を開始しました。その後、2021 年 3 月に「一般財団法人ヤオコー子ども支援財団」を設立し、同年 9 月より本財団がこのお米支援の活動を引き継いでいます。さらに、2023 年 3 月には公益財団法人へ移行し、現在は公益財団法人ヤオコー子ども支援財団が主体となって、毎月 1 回、埼玉県福祉部こども支援課を通じて、NPO 法人埼玉フードパントリーネットワークおよび一般社団法人埼玉県子ども食堂ネットワークのご協力のもと、県内各地のフードパントリーや子ども食堂へお米をお届けしています。物流拠点での荷受けや仕分け、配送、現地での配布まで、多くの関係者が連携しながら現場で支援活動が行われています。また、2025 年 5 月からは、一部メーカー様のご協力により、賞味期限間近の商品をご提供いただき、お米支援とあわせてお届けする取り組みも始まりました。

現場の状況に応じて工夫を重ねながら、支援の幅を広げています。

※2026年9月より5㌔×200袋に戻る

お米の支援		配布エリア	個数	㌔数	こども食堂	フードパントリー	配布団体の合計	ネットワーク外
59	2026年7月	加須市	250	1,000	22	10	32	11
60	2026年8月	川口市	250	1,000	24	9	33	7
61	2026年9月	三芳町	200	1,000	15	5	20	8



公益財団法人

ヤオコー子ども支援財団

2026 年 7 月 さいたまエリア 250 袋 1,000kg



今回は、さいたまエリアの子ども食堂・フードパントリーへ、お米 4kg 入り 250 袋、合計 1 トンをお届けしました。

荷卸し場所として、さがみ典礼 東浦和葬祭センター様に駐車場をご提供いただき、無事に作業を終えることができました。当日は一時雨が降る場面もありましたが、荷卸しへの大きな影響はなく、予定どおり実施することができました。

また、今回はお米とあわせて、賞味期限が近い 5 社のメーカー様から食品などの提供品もお届けしました。またマスヤ様からは「おにぎりせんべい」を多数ご寄付いただきました。株式会社ヤオコーの川野会長からもパックご飯 1 箱をご寄付いただき、お届けすることができました。

今回の支援も、食品をご提供くださった企業の皆様をはじめ、荷卸し場所をご提供くださったさがみ典礼 東浦和葬祭センター様など、多くの皆様のご協力によって実現しました。

ご協力いただいた皆様に、心より御礼申し上げます。



公益財団法人

ヤオコー子ども支援財団

2026年8月 熊谷エリア 250袋 1,000kg



今回も、埼玉県内の中間拠点を通じて、子ども食堂・フードパントリーの皆様へお米をお届けしました。3社より賞味期限が近い食品をご提供いただき、お米とあわせて各拠点へお届けしました。熊谷エリアでは、熊谷なないろ食堂様を拠点に納品を行いました。

当日は厳しい暑さの中、多くのボランティアの皆様にお集まりいただき、荷卸し作業にご協力いただきました。さらに今回は、アサヒ飲料様よりボランティア団体様へ直接カルピスをご寄付いただきました。ウイング車での納品となったため、現地ではラップを外し、ドライバーの方とボランティアの皆様が協力して手降ろしを行いました。暑さの中での作業となりましたが、皆様のご協力により、無事に荷卸しを終えることができました。

暑い中、作業にあたってくださったボランティアの皆様、ドライバーの方々、そして現地対応にご協力いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。

多くの皆様のご協力に支えられ、今回も各地域の子ども食堂・フードパントリーへ支援を届けることができました。食品をご提供くださった企業の皆様をはじめ、ご協力いただいたすべての皆様に、改めて御礼申し上げます。



公益財団法人

ヤオコー子ども支援財団

2026 年 9 月 北本エリア 200 袋 1,000kg



9 月のお米支援として、北本エリアの中間拠点である「きたもとこども食堂」様へ食品をお届けしました。COEDO ビール×ヤオコー コラボ商品の寄付として PB スープ：6 種類・1,080 個

このほか、賞味期限が近い商品や、PB 商品の製造過程で生じた端数商品なども、フードパントリーの皆様へお届けしました。また、ブルーゾンプロパティマネジメントの八木橋さんから、一升瓶のお酒や麺類をご提供いただきました。ご協力ありがとうございます。

北本エリアでは、きたもとこども食堂様を中心に、地域の皆様が協力して荷卸しや仕分けを行ってくださり、今回もスムーズに作業を終えることができました。今回は、ネットワークに加入していないボランティア団体へのお米の引き渡しもあり、埼玉県福祉部こども支援課のご担当者様にも立ち会っていただきました。

そして、ここはいつも晴れ。今回も青空の下、地域の皆様のご協力をいただきながら、無事に食品をお届けすることができました。食品をご提供くださった皆様、荷受けや荷卸し、仕分けにご協力くださった皆様に、心より御礼申し上げます。